



日本共産党 北区議会議員

のの山けん区政レポート

<http://kyoukita.jp/nonoyama/> mail@ken-nonoyama.com

No.543 2020.1.9

日本共産党北区議員団

〒114-8508 王子本町1-15-22

ご相談は
お気軽に **090-2156-3510**

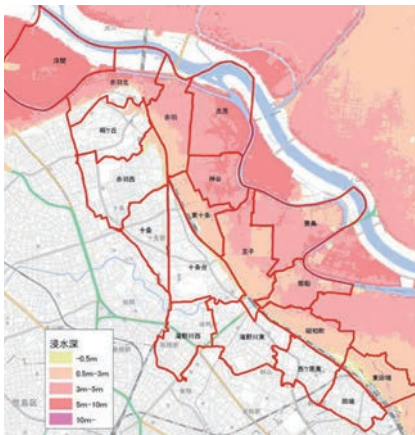
荒川氾濫を想定した大規模水害時の避難行動

体験型講座開催へ

ワークショップ

昨年10月の台風19号を受けて、北区では現在、荒川氾濫を想定した大規模水害時の避難行動計画基本方針の策定に着手しています。荒川が氾濫すれば、志茂や赤羽東地域をはじめ、北区面積の約半分を占める低地部が水没し、19万人を超える避難者が出るのが想定されています。命を守るために、どう行動すればよいか、行政と一人ひとりの区民に問われています。

私は、昨年末の第4回定例会代表質問で、基本方針の策定にあたって、台風19号を体験した区民の生の声を生かすことを求めました。



北区における荒川氾濫時の被害想定図

花川区長は6日、北区賀詞交歓会での年頭あいさつ(詳細は裏面)で、今年の主要課題に大型台風による風水害への備えをあげ、避難行動に関するワークショップ(体験型講座)を開催することを表明しました。区民の知恵を生かしたとりくみに期待するものです。

ほかに、マイ・タイムライン作成支援、避難所開設訓練、災害情報等の確に伝達する方法の検討も表明しました。(のの山けん)

2020 始動!

年初より

今年もよろしくお願いたします
いよいよ新しい年、2020年の幕開けです。日本共産党北区議員団は、正月2日より、そねはじめ都議とともに街頭から新年のあいさつに。国会では、「桜を見る会」やカジノ疑惑の徹底追及に、野党共闘で全力をあげます。今年も、これまでと変わらぬご支援をよろしくお願いたします。(のの山けん)



新年の決意をしめす(左から)そねはじめ都議、ながいともこ区議、のの山けん区議 =2日

新たな10年、どう展望？

2020年仕事始めの6日、北とびあで北区賀詞交歓会が開かれ、花川区長が今後10年間の展望した基本計画の改定案をふまえあいさつしました。



賀詞交歓会での北区民混声合唱団の演奏

北区の財政状況について花川区長は、特別区民税が7年連続で増加し、「基金への着実な積み立てなどにより、計画事業等の実現に向けた財政対応力を高めてまいりました」と言及。その言葉通

り、北区の主要5基金は584億円、財調基金は180億円と、ともに過去最高規模に達しています。

「長生きするなら」といながら

区長は、地域のきずなづくりと子育てファミリー層・若年層の定住化を引き続き最重要課題に、防災・長生き・子育てを3つの優先課題としていくとのべましたが、発表された新たな「経営改革プラン2020」(案)には、77歳を迎

えた高齢者への敬老祝品(2500円分の区内共通商品券)の見直しや、ふれあい館の統廃合の検討など、高齢者サービスを切り下げる方針も盛り込まれました。

AI技術の導入には慎重さが必要

さらに区長は、「AI等先端技術を活用し、施策や業務の利便性・効率性を高めて」といくと強調。AI技術は、労働時間の短縮が期待できる一方、多くの仕事にAIに置きかえられ失業が増えるのではという懸念の声もあります。福祉分野への導入はサービスの抑制を招く恐れもあり、検討には慎重さが求められます。

(のの山けん)

トランプ政権の無法な軍事力行使を非難し、外交的解決の道に立ち戻ることを求める

日本共産党・志位委員長が声明を発表

日本共産党の志位和夫委員長は6日、米軍がイラクのバグダッド空港で、イラン革命防衛隊の司令官を空爆によって殺害したことを厳しく非難するとともに、安倍政権による自衛隊派兵の閣議決定を撤回することを求める声明を発表。米国とイラン、イラクの各国政府、および国連安保理常任理事国のイギリス、フランス、中国、ロシアの各国政府と日本政府に伝達することを表明しました。

